News Release

ATZ240321_E_J

ARTIZON MUSEUM | ISHIBASHI FOUNDATION

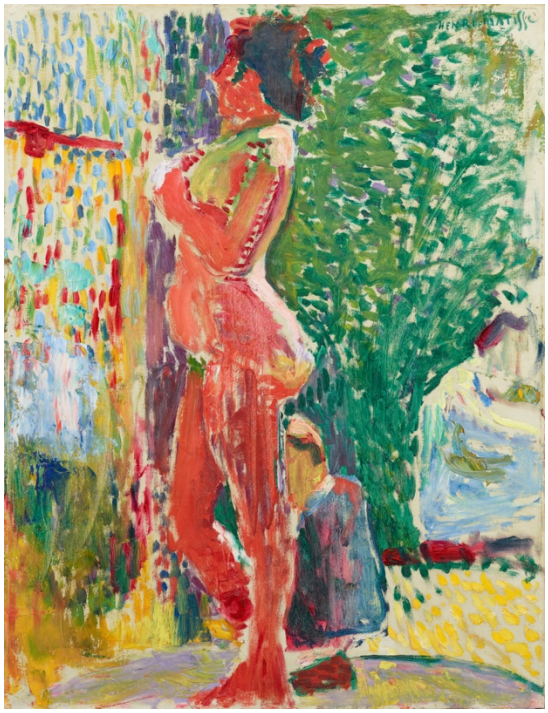
報道各位

2024 年 3 月 21 日
公益財団法人石橋財団 アーティゾン美術館

空間と作品

2024 年 7 月 27 日[土] - 10 月 14 日[月・祝]

《鳥獣戯画断簡》 平安時代 12 世紀　石橋財団アーティゾン美術館



アンリ・マティス《画室の裸婦》1899 年
石橋財団アーティゾン美術館

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館（館長 石橋 寛）は、「空間と作品」展を開催します。

美術館の展示室に整然とならぶ美術品、それらは、今日誰もが鑑賞することのできる公共的なものとなっています。ですが、その美術品が生まれた時のことを振り返ると、それは邸宅の建具として作られたり、プライベートな部屋を飾るためにえがかれたりと、それを所有する人との関係によって生み出されたものであることが分かります。また、時を経る間に、何人もの手を渡り、受け継がれてきたものもあります。この展覧会では、モネ、セザンヌ、藤田嗣治、岸田劉生、琳派による作品や抽象絵画まで、古今東西、様々な分野の作品からなる石橋財団コレクション約 130 点によって、美術品がどのような状況で生まれ、どのように扱われ、受け継いでこられたのか、その時々の場を想像し体感してみます。

【見どころ】

1）空間演出

本展のテーマは、美術品が在ったその時々の場を想像し、体感してみることです。来場者が自身でイメージを膨らませることができるよう、展示空間を演出します。江戸時代の人たちはこのように襖絵を見ていたのでは、という照明を照明家の豊久将三氏に、自分だったらこんな美術品に囲まれてリビングでくつろぎたい、という夢想空間をインテリアスタイリストの石井佳苗氏の協力もえて、設けてみます。

2） 3タイプの鑑賞方法

今回の展示では、当館の前身であるブリヂストン美術館時代から築き上げてきた貴重な学芸資料を見ることができます。QR コードをご自身のスマホで読み込み、資料にアクセスいただきます。会場限定でのご紹介です。また、会場では作品のひと言解説を付す他、ご自身のスマホに当館のオリジナルアプリをダウンロードいただくことで無料の音声ガイドもお楽しみいただけます。

3）様々な初公開作品

本展は3フロアすべてをコレクションで埋め尽くす、バラエティ豊かな作品展示となります。収蔵作品はもちろんのこと、アーティゾン美術館で初公開となる作品もお披露目します。ミニマリズムの画家として知られるロバート・ライマンの大型作品や、イタリアのデザイン界を代表するエットレ・ソットサスの家具に、豊臣秀吉の書翰（しょかん）など、おなじみの名品だけではない石橋財団コレクションの一面もご覧いただきます。

【出品作家】＊五十音順

青木繁、アンリ・マティス、エットレ・ソットサス、エドゥアール・マネ、円空、岸田劉生、草間彌生、クロード・モネ、黒田清輝、コンスタンティン・ブランクーシ、佐伯祐三、ザオ・ウーキー、酒井抱一、ジャクソン・ポロック、鈴木其一、豊臣秀吉、パウル・クレー、パブロ・ピカソ、ピート・モンドリアン、ピエール=オーギュスト・ルノワール、ピエール・ボナール、藤田嗣治、フランソワ・ポンポン、ポール・セザンヌ、円山応挙、ロバート・ライマン、他

【関連プログラム】

土曜講座

7月27日（土）、8月17日（土）、9月7日（土）、10月5日（土）を予定。
時間：14:00-15:30（13:30開場）
会場：アーティゾン美術館　3階レクチャールーム

暮らしとアート	石井佳苗（インテリアスタイリスト）
光とアート	豊久将三（照明家）
音楽とアート	講師調整中
空間と作品	平間理香（当館学芸員）

＊各講座の詳細は当館ウェブサイトにてお知らせします。https://www.artizon.museum/program

【主な出品作品】

中国　龍泉窯《青磁鉄斑文瓶（飛青磁花瓶）》元時代 14 世紀　重要文化財　石橋財団アーティゾン美術館

円空《仏像》 江戸時代 17 世紀
石橋財団アーティゾン美術館

酒井抱一・鈴木其一《夏図（十二ヶ月図の内）》 江戸時代 19 世紀　石橋財団アーティゾン美術館

藤田嗣治《ドルドーニュの家》 1940 年　石橋財団アーティゾン美術館　★　© Foundation Foujita / ADAGP,Paris &JASPAR,Tokyo, 2024 C4572

クロード・モネ《黄昏、ヴェネツィア》 1908 年頃　石橋財団アーティゾン美術館

パブロ・ピカソ《腕を組んですわるサルタンバンク》 1923 年　石橋財団アーティゾン美術館　★　© 2024 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)

岸田劉生《麗子像》1922 年　石橋財団アーティゾン美術館

エットレ・ソットサス《トーテム No.2》1964 年（デザイン）/ 1996 年（製作）石橋財団アーティゾン美術館　★
© erede Ettore Sottsass, JASPAR, Tokyo, 2024 C4572

【開催概要】

展覧会名：　空間と作品
主　　催：　公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館
会　　場：　アーティゾン美術館 6・5・4 階展示室
会　　期：　2024 年 7 月 27 日[土] ー 10 月 14 日[月・祝]
開館時間：　10:00 ー 18:00（毎週金曜日は 20:00 まで）
　　＊入館は閉館の 30 分前まで
休 館 日：　月曜日（8 月 12 日、9 月 16 日、9 月 23 日、10 月 14 日は開館）、
　　8 月 13 日、9 月 17 日、9 月 24 日

入館料（税込）: 日時指定予約制（2024 年 5 月 28 日[火]よりウェブ予約開始）
ウェブ予約チケット 1,200 円、窓口販売チケット 1,500 円、学生無料（要ウェブ予約）
＊予約枠に空きがあれば、美術館窓口でもチケットをご購入いただけます。
＊中学生以下の方はウェブ予約不要です。

担当学芸員： 平間理香、伊藤絵里子

アーティゾン美術館　〒104-0031　東京都中央区京橋 1-7-2
Tel: 国内 050-5541-8600 海外 047-316-2772（ハローダイヤル）www.artizon.museum

アクセス：JR 東京駅（八重洲中央口）、東京メトロ銀座線・京橋駅（6 番、7 番出口）、東京メトロ・銀座線/東西線/都営浅草線・日本橋駅（B1 出口）から徒歩 5 分

【広報用図版】

１点のみ掲載の場合は 1 ページに掲載の図版 2 点よりお選びください。
掲載時には必ずクレジットをご記載ください。また、文字載せやトリミングはご遠慮ください。

■図版は、下記サイトからダウンロードしていただけます。
広報用画像データのダウンロードはこちら
https://www.artpr.jp/artizon/placeandpiece

■ ★のついた 3 作品は著作権保護期間中です。ご利用については下記にご相談ください。

本プレスリリースについてのお問合せ先
アーティゾン美術館　広報課　松浦・小川・宮武

＊一般の方のお問合せ先は 050-5541-8600 （ハローダイヤル） です。
E-mail: publicity@artizon.jp
TEL: 03-6263-0132（広報課直通・誌面への掲載はご遠慮ください。）
〒104-0031　東京都中央区京橋 1-7-2